授業科目 慢性期・リハビリテーション看護学

【担当教員名】 新谷 恵子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：G10】

慢性期看護では、生活障害に焦点をあて、長期的な疾患を持つ対象に対する生活の変化と療養バランスを保ちつつ最良な健康状態を継続していくことができるよう援助するための理論と方法について学ぶ。さらにリハビリテーション看護では、その人が生活を再構築し、最適生活を営むために必要なリハビリテーション看護のあり方を理解する

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 慢性期にある人およびその家族の特性を理解し、直面する問題解決に活用できる理論を理解する
2. 慢性期にある代表的な疾患をもつ人とその家族を支える看護を事例で理解する
3. リハビリテーション看護学の概念を理解し、リハビリテーション看護が必要な人の特徴を理解する
4. リハビリテーションの必要な人とその家族を支える看護を事例で理解する、

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	慢性期看護の考え方	1	講義
2回～4回	慢性病（糖尿病、腎不全、COPD、肝硬変）を持ち生活する人と家族の特徴と看護の考え方および活用できる理論と概念	1.2	講義 講義
5	リハビリテーション看護学の考え方、リハビリテーション看護に必要な概念と理論	3	講義
6	疾患・機能障害からみたリハビリテーション看護の考え方	4	講義
7	（栄養代謝機能障害、運動機能障害、呼吸・循環機能障害）		講義
8	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	慢性期看護論	鈴木志津枝	HIROKAWA, MCメディカ	2008・2,520円＋税
	リハビリテーション看護論	中西純子	HIROKAWA, MCメディカ	2008・2,500円＋税
	運動機能障害	富重佐智子	HIROKAWA, MCメディカ	2006・3,200円＋税
	呼吸・循環機能障害	深谷智恵子	HIROKAWA, MCメディカ	2006・3,000円＋税
	栄養代謝機能障害	明石恵子	HIROKAWA, MCメディカ	2006・3,000円＋税
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

試験100%

【履修上の留意点】

授業でできることは限られているので主体的に学習することを望みます